

渋谷区立松濤中学校 感染予防策 (11月改定)

《生徒への日常的な指導について》

新型コロナウイルス感染症や感染予防の大切さについて、適宜指導を行う。

毎日の検温と健康観察

- ①登校前に必ず検温し、発熱や体調不良がある場合は無理をして登校しない。

手洗いの励行

- ①登校後・トイレの後・体育等の実技後・給食前・昼休み後には、石けんで20秒以上手洗いをする。
- ②清潔なハンカチやタオルを持参し、他人と共用しない。

手指アルコール消毒

- ①来校者は、受付でアルコール手指消毒をして校舎に入る。

マスク等の着用

- ①常時マスクを着用する。ただし、屋外の活動等、状況や内容によっては外す。
- ②外したマスクを収容するためのビニール袋を準備する。
- ③使用したマスクは、自宅まで持ち帰る。

換気

- ①廊下と教室の窓とドアを開ける。空調を使用している時も、同様の対応をする。
- ②換気扇を常時稼働する。
- ③窓が解放できない場所は、原則使用しない。

その他

- ①新型コロナウイルス感染症に関することで誹謗中傷、偏見、差別、いじめ等が発生しないように指導を行う。

《校内の消毒について》

主に教員や生徒が消毒するもの

- 【教室】机いす 電気のスイッチ ドアと窓の手をかける箇所 黒板消し等
→放課後の清掃時間（界面活性剤）
- 【給食】配膳台 →給食の配膳前（除菌水）
給食当番とおかわり時 →手指消毒（アルコールハンドジェル）
- 【教材・部活道具類】使用したあと（アルコールスプレー）

主に主事がアルコール消毒するもの

- 【手洗い場】蛇口 ハンドソープボトル等
- 【トイレ】扉 レバー 便座 手洗い場と蛇口 スイッチ ハンドソープ等
- 【玄関・階段・廊下】手すり スイッチ等
- 【職員室】スイッチ 電話機 給湯蛇口 電気ポット キーボックス等

《教育活動上の留意点について》

- ①すべての活動において常に「3密」を作らない。
- ②用具や物品の共用をできる限り避け、使用後は手洗いを徹底する。
- ③授業中の話し合い活動は15分以内とし、声の大きさにも配慮する。また、極力、正面での会話は避ける。

《1日の流れ》

登校前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅にて毎朝検温し、健康チェックカードに記入する。 ○ 発熱症状がある場合は、無理をせずに自宅休養する。 ○ 自宅での検温を忘れた場合、保健室前で検温する。 <ul style="list-style-type: none"> ●かぜ様症状がある場合：問診による健康観察を行う。 ●37.5℃以上あった場合：保護者に連絡後、速やかに早退する。
下校時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下校時は、校門等にたまらないように指導する。 ○ 生徒は、教室や廊下、下駄箱で誰かを待ったり、話し込んだりすることをせず、すぐに下校する。 ○ 帰宅後は、手洗いとうがいを行う。
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗いとうがいをする。 ○ 多くの人数が滞留しないように、トイレ前で待機する。 ○ 更衣室において密にならないように、更衣が必要な授業がある場合は体育着での登校を認める。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ○ 配膳前の手洗いとうがいの徹底を図る。 ○ 座席は対面としない。(教員も含む) ○ 食事中の会話は控える。 ○ 自分の給食は、自分が受け取る。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3つの「密」が揃わないようにする。 ○ 座席は生徒同士の間隔を1m以上離れる。 ○ 教室の換気はこまめに行う。 ○ 咳エチケットを徹底する。 ○ マスク等の着用をする。
登校後 健康観察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 移動の際は、各学年で指定された廊下を使用する。 ○ 生徒は教室に荷物等を置いたら、手洗いとうがいを行う。 ○ 生徒は健康観察時に健康チェックカードを提出する。また、担任は健康状態を確認し、学年主任に報告する。